

山旅人かわら版

Vol. 108
2019 年
3 月配布

一
心所懸命
旅に響く
づくり

夏山のトレーニングに最適 噂のスキー教室はお陰様で大盛況



快晴率の高い白馬。3,000mの主稜線と雨飾山や火打山の美しい雪山風景も魅力です。

無雪季は登山のガイドとしてご活躍の長谷部亮さん。冬期はスキーインストラクターとして多くの中高年の皆様にスキーの楽しさを伝えておられます。所属するスキー教室は白馬47スキー場にあるリトルアドベンチャースキースクール。「私の所属するスクールで楽しくスキーをしませんか」という長谷部ガイドの提案から始まった山旅人初！のスキーツアーが2月に開催されました。レッスンが始まると、各クラスに担当コーチが付いてくださり早速ゲレンデへ。始まってすぐに驚いたのはレッスン品質の高さ。教え方の技術はもちろん、できるだけ転ばせないように丁寧に手とり足とりお客様をフォローする徹底したレッスンスタイルに感動しました。「怖さがなくなればどんどん上手くなる」と、体の感覚を掴んでもらえるまで何度も繰り返しサポートが加わります。私、津森も大山のゲレンデにて長年レッスンに関わってきましたが、こんなに一生懸命教えてくださる先生のチームにはなかなか出会えません。参加者の皆様は時間が経つにつれてみるみる上達し、3泊4日(実質2.5日のレッスン)では物足りなくなる程充実した時間が過ぎていきました。初心から初級を目指すクラスの長谷部コーチをはじめ、レンタルのフィッティングからお世話になった築地俊秀コーチ、中級を目指すクラスの鳥居正隆コーチ(宿舎のロジションのオーナーでもあります)、そしてツアー全体の監修に携わって頂いた黒川正博校長。ベテランのコーチ陣にフォローして頂きながらとても楽しい4日間でした。来年はこれからスキーを始める方はもちろん、初級中級のステップアップコースや黒川校長の上級スペシャルレッスンを加え、より充実したスキー教室になるよう計画中です。そしてスキーは体幹とバランス力のトレーニングに最適。夏山トレーニングとしても絶対お進めです。ご興味がある方はお気軽に山旅人スタッフへお声がけ下さい。

津森豊



黒川正博校長

リトル・アドベンチャースキー&アウトドアスクールは、皆様に豊かなアウトドアライフを築いていただきたいと願い活動しています。スタッフはスキーが、自然が、山が、大好き。皆様の非日常の体験・体感を応援いたします。白馬47スキー場で皆様のお越しをお待ちしております。

日帰りグルメツアー四季旅人 4月のお勧め「うお嘉の竹の子会席」

創業明治5年、丹波街道沿いに旅籠屋として誕生したうお嘉。当時は酒の肴に竹の子が出され旅人の食をみたしたといひます。大阪万博を機に文化人著名人など食通が通う有名店となりました。代々受け継がれてきた素材の吟味・技術を活かしたフルコースでお楽しみください。さらに追加料理として、うお嘉の隠れメニュー・絶品「姿焼き」も合わせてご堪能頂きます。珍しい竹笹の回遊式庭園、見晴らし抜群の大山崎山荘美術館にも立ち寄ります。

老舗「うお嘉」でいただく旬の竹の子会席

日 時：4月23日(火)

旅行代金：33,000円

出発場所：宝塚8:40 川西9:10 千里9:40

行 程：各地＝竹林公園散策＝うお嘉(昼食)＝大山崎山荘美術館(鑑賞)＝各地(17:40 予定)



山旅人スタッフ 今月の小話

新しいパンフレットも仕上り、気持ちにゆとりも出来たのでプチ家族旅行へ行ってきました。私達夫婦と5歳と生後8ヶ月の息子の4人。ポンコツ軽自動車に乗り込み行先は「かんぼの宿 富田林」。初日は堺市泉ヶ丘にある児童館ビックバンへ。ひとしきり遊んだ後は友人の営む洋菓子屋さんでお買物。2日目は信貴山の農業公園でいちご狩り。5歳の子供は終始大はしゃぎして楽しんでおりました。そして私達夫婦の楽しみは夕食のカニフルコース。かんぼの宿富田林では冬の人気定番メニューだとか。実はこのお宿、山旅人の開業時からご愛顧頂いているお客様がお勤めで、今回いろいろとお世話になりました。その方は勤務時間外にも関わらず、忙しい中会いに来て下さいました。おかげ



さまで昔話に花が咲き、とても楽しいひとときでした。

また来年も行きたいなあ…

堀祐希

イチゴを両手になぜか妙な表情の息子。堀祐里 5歳

古い友人から電話があり、彼が昔撮影した列車の写真データが壊れてしまい困っているとの話。そこで私のPCを探すと彼が2013年に撮影した列車の写真データが残っていました。それを伝えとデータをコピーさせて欲しいとのこと。プリントして子供にでもあげるの?と聞いたところ、なんとヤフーで売るとのこと。彼いわく、昔撮影したアイドルの写真をヤフーで販売していて、すでに7万円くらい売上があるそうΣ(°▽°)ノヤーなにが売れるかわからない時代ですね。今度の休み、自分の部屋にも売れそうな古いものないか探してみよ(^^)

三木浩嗣



友人が2013年に撮影したSLスーパー

うちの事務所横が行列になりました～!!

毎年1月18日、19日に行われる門戸大祭。今年は事務所横に「徳島 神山すだち鶏天」の屋台が出現!すだちを食べて育った“阿波すだち鶏”を神山町のすだち(すだち生産量日本一!)に漬け込んで天麩羅に。作り置きせずに注文を聞いてから揚げることにこだわった鶏天。割烹着をきて揚げてくれるのは山旅人でおなじみの四国山岳植物園岳人の森の充さんです。小さなお子さんから大人まで幅広い人たちが、次から次へと並んで大行列になりました。そしてなんと2日目の14時すぎには完売。来年も販売する予定です。皆様ぜひ門戸大祭の日にお立ち寄り下さい。岡本哲也



《行ってきました》

4月の桜でご案内予定の京都山科・毘沙門堂。二月三日、友人に連れられて節分会行事へ。広い境内ではないのに山門を入った正面のほんとに小さなスペースにちゃんと舞台も生まれ、ゲストの観世流能楽師・梅若実さん(人間国宝)、元宝ジェンヌ・鳳真由さん(さすが美しい)、など登場。撒かれる豆は7粒ずつ和紙に包まれ1個ずつ木綿の色糸で結ばれる手の混んだもの。近所のご婦人たちの協力で1万個作られ、いざ、「鬼は外、福は内♪」。ツワモノは家族総出でスーパーの大袋に三分の一位。ゲスト紹介前の空き時間、待ちきれない子供が「早く撒いて〜」、「チョット待ってや〜」とご住職。こんなやり取りや、境内でいただける甘酒がほのぼのして、毎年楽しみにされているらしき皆さんの笑顔が素敵でした。

徳永恵



山旅人スタッフ 今月の小話

去年の夏に娘が生まれてあっという間に6ヶ月が経ちました。表情も動きも豊かになってきた娘のために、初めての桃の節句なので雛人形を用意しなければ！と奥さんと話していた時、そもそも雛人形ってなんだろう？と興味が湧いて調べてみました。僕一人では絶対に知ることがなかった女性文化の世界、雛人形の掟なるものをお知らせします。

その① ひな人形は女性ひとりに対して一つ用意する

人形はその女性のお守りらしいです。彼女の生涯を難から守り厄を落としてくれるそうです

その② すぐに仕舞わず、ずっと飾ったままで良い

桃の節句が終わってもすぐに飾りをしまわないほうが良いらしい、だってお守りですから

その③ ひな人形は何体飾っても問題ない

基本女性ひとりに対して一つ用意するものなので、世帯の女性の数だけ人形があってよし

等、初めてこのようなしきたりを知った私は、女性ばかりの家庭はひな人形が家に溢れかえるのではないかと心配になりながら、娘のためにどのお人形さんがいいか考えています。

浮田健一

今回の小話は僕の体験した怖いお話。

何を隠そう、僕は山旅人で遅刻をしたことがあります。皆に散々怒られ、もう絶対に寝坊はしないと心にきめた日からはや一年、目が覚めると時計の針が90度、直角になっている。すぐに「9時だ！」「寝過ぎた！！」と心臓がバクバクなり心拍数はMAX。窓を見るとカーテンの隙間から光がこぼれている…もう確実に遅刻だと確信。でも待てよ。時計の針は90度でも15時を指している。え？？15時？昼過ぎ？？焦ってスマホを見ると着信履歴もLINEもメールも通知がない。何より電話がなった形跡がない。とうとう皆に見放された…と絶望的な気持ちになりながらも一度スマホの画面を見ると「3:00」と表示されている。ここで初めて自分を落ち着かせる。スマホの時間表示は24時間設定のはずだ！なら3:00と表示されているということは…遅刻じゃない！深夜の3時だとやっと状況が確認できました。ほっとして深呼吸。とりあえずもう一度就寝しました(笑)。今思い返してみると、なんで3時と9時を見間違えたのか不思議ですが、とりあえずほっと胸をなでおろした出来事でした。あー怖かった。横田和則

とても小さな街、篠山市の福住地区で真冬に行われるランタン祭り。今年の開催日はなんと山旅人の月1全体ミーティングの日。子ども達が毎年楽しみにしているので、わがママを言って午後休を頂き行って来ました。たくさん着込んでいったため寒さも気にならず、皆でランタンの芯に火をつけて、温まった空気が紙で出来たランタンを膨らまします。十分に膨らんだランタンは一つまた一つと夜空に高く舞い上がり、幻想的な景色が目の前に広がります。その後は冬の打ち上げ花火。山間に打ち上がる花火は大きな音を響かせ、一瞬ぱあっと花開いてきらきらと光を放って消えていきます。派手さはありませんが、素朴で地元の方の暖かさを感じる大好きなお祭りです。今回は婚活イベントが同時開催され、可愛いカップルが沢山いて、微笑ま



しくなんだかくすぐったい気持ちになりました。久保世里子

前月の続きのお話。能登の『千里浜ドライブウェイ』でレンタカーと潮騒で戯れた後、野郎3人は能登半島一周して金沢のユースホステルに宿泊。その夜、次の目的地について相談。私は新潟。A男は長野と当たり前のように進路は東方向。にもかかわらずB男は、「鳥取に行きたい」と言い出しました。関西より西の鳥取に行くのはおかしい！と説得するも「鳥取砂丘を見たい」と頑として聞かず、最終的にジャンケンで決めることに。そうです。皆さんの想像通りB男が勝ってしまいました。勝負の世界は待ったなし。泣く泣く鳥取を目指すことに。そこでまたB男が普通に行くのは面白くない！と、高速ではなく海岸線に沿って行くことになりこれが大きな間違い！狭くて曲がりくねって予想以上に時間がかかる。途中から最短距離で進みましたが、鳥取に着く前に日が暮れ、砂丘に行きたがっていたB男が「砂丘は諦めた。このまま行けるとこまで走ろうぜ！」と前向きな発言。「お前が言うな！」とA男と私。結局夜通し走り続け次の日の夕方には長崎に。2日間ひたすら車を走らせていただけ。何の観光もなし！大馬鹿野郎3人です。あくる日、ちゃんぽん食べて帰途につきました。近藤恒毅

メール会員にご登録頂ければ、山旅人かわら版をWEBで御覧頂けるようになりました。会員様には毎月新しいかわら版をアップした閲覧専用ページアドレスをお送りします。山旅人メール会員に是非ご登録下さい。詳しくは下記に記載しております。



登山者の強い味方、コモパン行動食登山のススメ

登山者にとって、山で食べることは、山行の楽しみのひとつです。山で食べる楽しみは、山行の楽しみのひとつです。山で食べる楽しみは、山行の楽しみのひとつです。

山旅人かかわ版

イタリア伝統の味
おいしさも持ちこもコモのパン
1914年創業
2014年集

山で飲むコーヒーとコモパンは相性抜群。これからは山旅人の定食になるかも？（デニッシュ・パンにうら）

一所懸命
旅に響く

この度は山旅人をご利用頂きまして誠にありがとうございます。
 こちらは当社サービスのご案内です。

個人山行、他社ツアーでの登頂も自己申告をして頂ければハンコを押します。

※その他、ご不明な点はお気軽に添乗員まで・・・

※個人プラン、買取企画等のパンフレット未掲載ツアーはポイント、キャッシュバックの対象となりません。

※お預かりしたアドレスは厳重に管理し、山旅人の旅行情報関係以外のメールは送信致しません。



※例え 5 分のみのビデオを 1 本で注文されても 1000 円となります。※すべてのコースでビデオ撮影サービスをご提供するとは限りません。悪天候時やトラブル発生時、危険箇所が多い行程等、当社スタッフの判断でことわりなくビデオ撮影を中断・又は中止する場合もあります。その他、ビデオカメラの故障や機材不足の場合でも撮影は行いません。

決定したコースを順次お知らせ致しますので、お気に入りの企画には先行予約をお入れ下さい。